

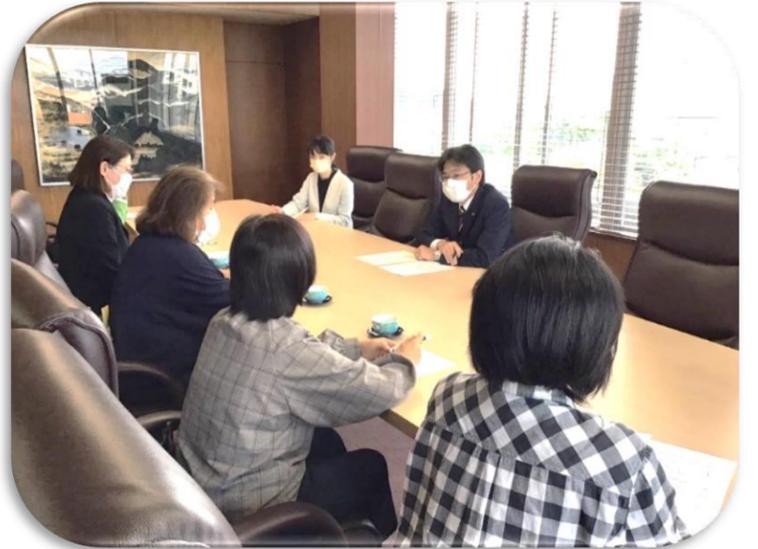


## 税金の使い方は市民が決める！ 田辺市長に 政策提案！

主に、子どもの取り巻く環境の事や子どもの権利について議論しました。現在古賀市は「公共施設総合管理計画」を策定、公共施設の床面積20%を40年間で削減し機能を分散・移転する計画です。削減対象は、子どもや福祉の施設の多くが検討されています。この計画に市民参画の機会を設け、市民の声を活かしたまちづくりを行うよう求めました。

次年度の古賀市予算に市民の声が反映されるよう、子ども・福祉・人権・環境・防災・平和・市民自治・選挙について文書で提案しています。

22年前から続けてきた「まちづくり提案」は、少しずつ確実に古賀市を変えてきました。あなたも、ネット・古賀と一緒にまちを変えていきませんか？市民の声で、古賀市をもっと住みたいまちに！



2021/11/2 みんなの思いを伝えました。



### 学童保育についてのアンケート 実施中

ふくおか市民政治ネットワーク・古賀は、福岡県古賀市の学童保育について皆さんの声を集めています。

子ども達が安心して楽しく過ごせる学童保育にするために、ぜひ、ご協力ください。



←QRでアクセス

2022年4月30日まで

### 国民主権を取り戻そう！ さあ次は参院選だ！

2021年10月衆議院解散総選挙で、ふくおか市民政治ネットワーク・古賀は、小選挙区において立憲民主党の候補者を、比例区では立憲民主党を支持表明しました。

また、政策協定に基づく野党共闘を政権交代への前進と評価し市民に投票行動を呼びかけました。

さらに、国政選挙は参院選へと続きます。政権交代への道は、まだ半ばです。

#### 古賀市選挙管理委員会にあっぱれ！

古賀市選挙管理委員会は、2021年衆院選から投票所閉鎖時刻を午後6時から午後8時に戻しました。全国で3分の1の投票所が閉鎖時刻を繰り上げる中、市民の参政権を守る英断を高く評価します。公職選挙法は、投票時間を午前7時から午後8時と規定しています。

## 必要以上のプラスチックはいらない！

### 科学の目で見えた 海洋プラスチックごみ汚染

2021/10/28 講師：磯辺篤彦教授(九州大学応用力学研究所)

今、プラスチックごみが世界中の問題になっています。TVでも、海岸に打ち上げられているゴミの映像が出てきます。

私は、海外から流れついたゴミが大半を占めていると思っていましたが、日本から出たゴミが多いことを知りました。海岸に打ち上げられたゴミは、半年も経てば紫外線や、温度変化によって粉砕され、回収が不可能なマイクロプラスチック(直径5mm以下)になります。

プラスチックは、福祉や医療の向上にも寄与しており、私たちの暮らしを衛生的に便利にしてくれました。社会生活に欠かせない事も事実です。

ひとりでも多くの方が「海洋プラスチック汚染」に気づき、プラスチックの使用を減らしたり、自然界に出さないよう取り組むことが大事だと思いました。

大田るり子



#### 数字で見る 海洋プラスチック汚染

世界の海に 1億5000万トン

日本の海に 10万トン

海岸漂着ゴミの90%がプラスチック

年間流出量 100万トン~1000万トン

(内)河川からのゴミが78%

観光地海岸清掃費用 年間30億円

#### 生活排水も汚染源

洗顔石鹸のスクラブや、洗剤・柔軟剤などの香料を閉じ込めるマイクロカプセルにもプラスチックが使用されています。

#### 会員

年会費 1,500円

#### 運営委員

定例会毎月2回

#### ニュース配布ボランティア

年4回のポスティング

配布エリアも枚数も自由に設定OK

#### ネットフレンズ

事務所作業やチラシ配布など、お手伝いして下さる方！連絡ください！

## 募集！

## ネットの参加型活動

